

順番	議席	質問議員	質問事項	質問要旨	答弁者
1	8	名取 武一	(1) 岳麓3市町村長による共同宣言について	① 特に2項にあるように、地球温暖化対策は喫緊の課題。「屋根置き型太陽光発電設備と蓄電池の普及促進」について数値目標は。	町長
			(2) この間急激に悪化している農業分野への支援を	① 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う主食用米の急激な需要減少などにより米価が大きく下落している。農業者の経営の安定のため、例えば飯綱町で1俵1,000円補助している等、米作農家を支援することができないか。	
				② 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による畜産物の需要減、輸入配合飼料の高騰などにより畜産業者は苦しんでいる。例えば伊那市で牛1頭につき5,000円補助している等畜産業者を支援することはできないか。	
				③ 燃油の高騰により、花卉栽培業者は苦しんでいる。例えば辰野町で10円/ℓ補助している等、園芸農家の支援することができないか。	
			(3) 国保料について	① 家族の人数により料金を課す体制は国保だけ。子育て支援の一環として国保料の均等割のうち、子どもの分について町が支援することはできないか。	町長
(4) 八ヶ岳観光圏について	① 八ヶ岳観光圏の市町村民の交流を深める上で、浴場利用料の当該市町村外負担の一部をお互いに支援することはできないか。	町長			
2	4	小倉 裕子	(1) 太陽光発電施設設置と災害誘発の可能性について	① 丘陵地に造成を伴う太陽光発電施設が建設されることによって、土砂災害発生の危険が想定される場合、町はその情報をどのように得るのか。	町長
				② 町の防災マップに掲載されているイエローゾーン・レッドゾーンは、県が確認し指定した箇所のみ掲載されているが、地元住民からの情報による、町独自のマップを作成することはできないか。	
				③ 町は、設置個所の地質等の事前調査について、何に基づいて指導し、評価しているか。	
				④ 災害は未然に防ぐべきである。危険が危惧される事案については、すぐに確認できるよう、あらかじめ専門家による検証の仕組みを作ることはできないか。	
		(2) 商工観光戦略構築事業について	① 観光戦略構築調査委託費の委託内容は、いつから何を目的に契約しているか。年間の委託費は。	町長	
			② 十数年に及ぶ業務支援により、職員及び組織は十分に成長していると見受けられる。更なる成長を促すためにも契約の見直しを考えてはどうか。		

質問順 第522回 令和4年3月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	質問議員	質問事項	質問要旨	答弁者	
3	6	島 正孝	(1)	①	地質的に多様な活断層が入り組んでおり、災害発生が予想される町内は適地とは考えられない。事前協議は住民の声を聞きながらもっと慎重、厳格であるべきでは。	町長
				②	将来的な必要性をどのように予測しているか。	
			(2)	①	加入については、どのように考えているか。	町長
				②	これを機会に、学校での平和教育の一環として、歴史を振り返る試みは。	教育長
			(3)	①	生活様式の多様化が進んでも、読書が一番手軽で知的への好奇心を満足させる。より一層の読書推進を押し進める考えは。	教育長
				②	幼児・児童に特化した読書推進の町づくりは考えないか。	
			(4)	①	コミュニケーションツールとしての役割が十分に期待出来、社会参加への一層の動機づけとなるのでは。	町長
(5)	①	ヨーロッパ、特にドイツ、フランスの官公庁、大企業で、ごく普通に蜂を飼っているが。	町長			
	②	蜜蜂のいる富士見町役場 日本第一号、十分にPR効果も期待出来るのでは。				
(6)	①	今はコロナ禍の渦中で、駅前商店街も大ピンチを受けている。しかし、こんな時だからこそ、思い切った街づくりのチャンスではないか。	町長			
	②	若い店主を、研修に海外派遣を考えては。				
4	3	矢島 尚	(1)	①	コロナ対策として、メディアキー局のアンケート結果では4割の企業が「脱首都圏」を進める考えを示している。企業誘致のチャンスと思うが誘致の現状は。	町長
				②	テクノ街道沿いの進捗状況は。	
			(2)	①	コロナ禍での2年間、保育園・小学校・中学校の学びの場【行事・運動・部活動・団体活動・地域活動】など、通常ではない状況の克服は。今後、withコロナを想定した中でどのように考えているか。	教育長
(3)	①	中学校の部活動(運動系・文化芸術系)が令和5年以降変わっていくと思うが、その現状と課題は。	教育長			

質問順 第522回 令和4年3月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	質問議員	質問事項	質問要旨	答弁者
5	9	織田 昭雄	(1) 富士見ウツリスムステーションの今後目指すものについて	① 移住相談者の年齢層や居住地域などの分析はどんな集計がされているか。また、そこから見えるものは。	町長
				② 行政区への加入勧誘活動はしているか。また、地域コミュニティやゴミ出しなどのルールをどの様に伝えているのか。	
				③ 町は移住者に永住してもらえる為の支援体制は、どのような事が行われているか。また、Fターン希望者へのアプローチ方法は。	
				④ 移住相談の他に、この場所の使い道の拡大は考えているか。	
		(2) 富士見町の新たな総合福祉拠点の新たな構想について	① 総合的相談体制とは、どの様は内容を検討しているのか。	町長	
			② 包括的支援体制は、現状をどの様に改善するのか。		
			③ 地域活動支援チームとはどんな事を行い、メンバーの選考基準はどの様に考えているのか。		
			④ 新拠点の最高責任者は名取町長が就任するのか。		
⑤ 駐車場の確保はどう考えているか。					
6	2	五味 平一	(1) 第一次富士見町サル被害対策プロジェクトについて	① 第1次富士見町サル被害対策プロジェクトの策定からまる4年が終わろうとしている。計画した4年間の実績とあれば達成できなかったことについて数値をもって答弁されたい。	町長
				② 平成30年度当初の群れ頭数から令和4年度末までの群れ予測頭数の推移は。またプロジェクト終了の令和9年度年度末の予測頭数推移は。	
				③ 平成30年度から令和2年度の3年間の主な被害と被害額、捕獲頭数は。	
				④ サル出没の際には追払いが効果的とあるが前提条件を含め実効ある効果とは。	
				⑤ プロジェクト活動開始後から環境整備の課題解決に向けての進捗状況は。	
				⑥ 侵入防止の課題である集落柵改善改修等、また個人の電気柵設置の状況、補助制度促進状況について。	
				⑦ 捕獲されにくい傾向であるが捕獲進めるにを計画的とあるが具体的計画はどのように。	
				⑧ 中期目標を設定しているが、この行動目標はそして目標に向け既にキックオフされているか。	
		(2) カラス被害対策について	① 住民よるカラス被害等の苦情・相談を聞いているか。また生息数は。	町長	
			② 町で行われているカラス捕獲、撃退はどのように。特に捕獲、殺傷は鳥獣保護管理法によって勝手には出来ないが、現在町は保護、殺傷の申請をしているか。		

質問順 第522回 令和4年3月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	質問議員	質問事項	質問要旨	答弁者				
7	5	牛山 基樹	(1)	企業版 ふるさと納税の考え方について	① 企業版 ふるさと納税のプラン、進行の計画は	町長			
				② 富士見町にフィットした計画の構想はあるか					
			(2)	「令和3年度厚生労働省補正予算活用の考え方について」新たな子育て家庭支援の基盤を早急に整備していくための支援、超少子化対策につなげる計画について	① 母子保健と児童福祉の一体的提供に向けた支援について	町長 教育長			
					② 産後ケア事業を行う施設整備の促進、妊産婦等への支援について				
					③ 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない具体的な支援施策について				
			(3)	温暖化防止推進、環境配慮型住宅の取り組みについて	① 省エネ住宅推進、省エネ改修工事推進の取り組みは	町長			
					② 既存住宅エネルギー自立化へ向けた助成の考えは				
					③ ゼロエネルギーハウス(ZEH)支援事業は				
					④ 県の環境政策補助に上乗せする補助とは何か				
			(4)	発表した14の政策「町民の健康づくりの拠点」の考え方について(包括支援体制を拡充し、健康推進プロジェクト積極展開を除く)	① 富士見パノラマリゾートの新機軸として町民の健康づくりの拠点とはなにか	町長			
			8	7	三井 新成	(1)	テクノ街道沿線への企業集積について	① テクノ街道沿線への土地の購入するうえで、隣接する町道、農道の拡幅のための支援等の考えは。	町長
								② インフラ整備について町としての考えは。上下水道は。	
③ すでに民間による開発が進められているが、町としての対応はどのようなことを考えているか。									
④ 令和4年に1企業を想定しているが、最終的に何社位の町内企業を考えているか。									
(2)	観光協会の今後の体制について	① 産業課内に観光協会の事務局を置き、町長が協会長を務めている現状をどう考えているか。				町長			
		② 今後、この体制を見直ししていくことを考えているか。変えればどのような組織体制とするか。							
		③ コロナ禍における2大リゾートと町内の観光施設や飲食店等の応援にあたり、協会としての機能は果たせたか。							
		④ 商工会の組織として観光部会があるが、産業課と、商工会、観光部会、商工会員と連携が取れているか。							
(3)	デマンド交通の増強について	① 利用者からの要望等の分析はできているか。				町長			
		② 要望に応えるためのデマンドバスの増強を考えているか。							
		③ どのような増強を考えているのか。							
		④ 増強を踏まえての運営体制は変わるのか。							

質問順 第522回 令和4年3月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	質問議員	質問事項	質問要旨	答弁者
9	1	川合 弘人	(1) 藤内遺跡の謎を、本腰を入れて解明する考えはあるか	① 長期、短期の計画を立て、人的な態勢を整え、本格的な調査に着手するべきではないか。町の文化財行政が問われていると思うが、どう考えるか。	町長
			(2) 井戸尻考古館の新館建設について、縄文時代の遺跡が町内全域にある町として、新館をどのように位置付けたビジョンを描いているのか	① 井戸尻文化をブランド化するための具体策はあるか。新館の建設を通じて、井戸尻文化の特徴をどのように描き、発信していく考えか。	町長 教育長
				② 町内の埋蔵文化財の状況を勘案すると、新館の規模は重要になると思うが、建設構想にはどのように反映させていく考えか。	
				③ 遺跡の保全、活用と、新館建設は一体のものとして取り組む必要があると思う。縄文文化の拠点としての新館のあり方をどのように考えるか。	
				④ 開館50周年に向けた事業計画は立てているか。	
				⑤ 新館構想の中で、優れた資料が展示されている民俗資料館をどのように位置づける考えか。	
				⑥ 表面採集を授業に取り入れてはどうか。	
(3) 保育業務のICT化に向けて	① 保育士の負担軽減のためにも、支援システムの導入を検討してはどうか。	町長			
(4) 井戸尻考古館の「初代館長」を顕彰する考えはあるか	① 井戸尻遺跡群発掘の礎を築き、現考古館、民俗資料館の建設にも関わった。縄文農耕論、図像論の先駆者としても後世に伝えるべきではないか。	町長 教育長			

3月 7日(月) 5名 1番 ~ 5番  
8日(火) 4名 6番 ~ 9番